

■カナダ：CCS 設置で CO₂ 排出量 200 万 t を抑制

SaskPower 社は 2018 年 3 月 12 日、同社の Boundary Dam 発電所（総出力 67.2 万 kW）における CCS (carbon capture and storage) 施設が 2014 年 10 月に操業を開始して以来、200 万 t 以上の CO₂ の大気中への排出を防いだと発表した。同社は、CCS は環境規制を順守しつつ、CO₂ 排出量を削減しながら、需要に応え続ける長期的な戦略の一環であり、この戦略により、同社の温室効果ガス排出量は 2030 年までに 2005 年レベルから 40%削減されるとしている。